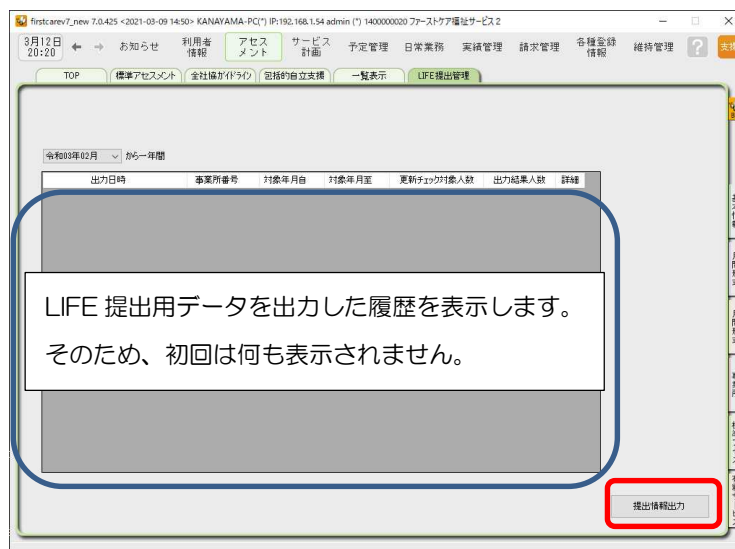


LIFE 提出管理（利用者情報出力）

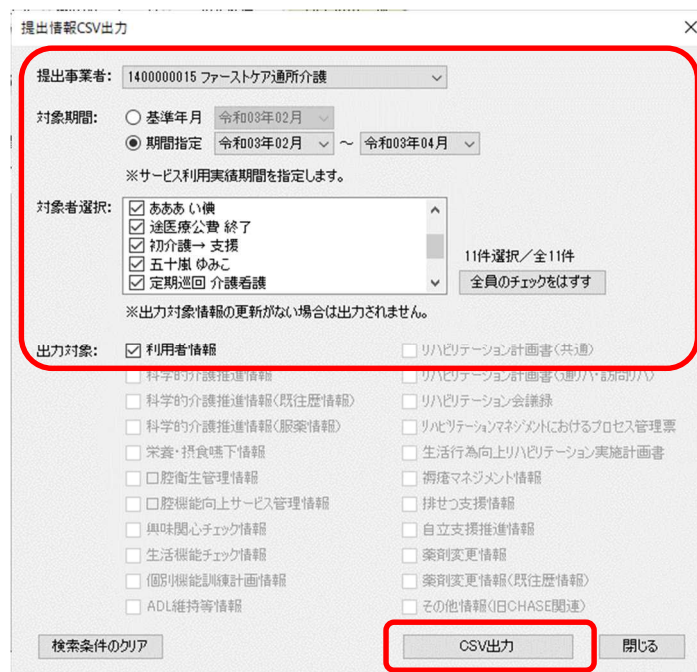
LIFE と連携する利用者情報の出力は、<<アセスメント>><LIFE 提出管理>画面から出力します。
画面イメージはファーストケア居宅版ですが、施設版も同じ操作になります。

①<LIFE 提出管理>画面右下の[提出情報出力]をクリックします。

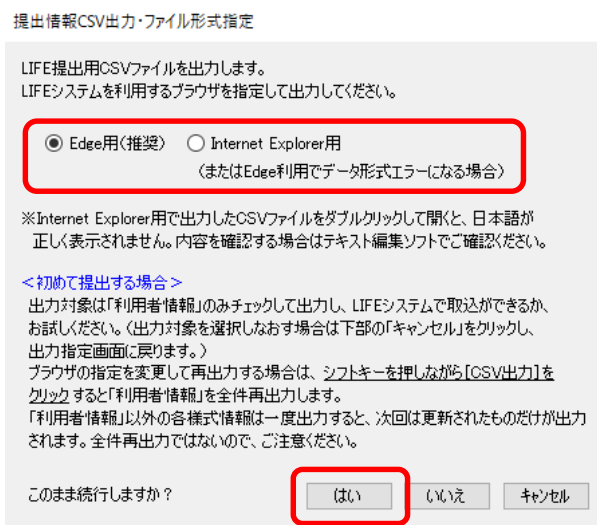


②提出事業者、対象期間、対象者を確認して、右下の[CSV 出力]をクリックします。

LIFE への提出期限は、翌月 10 日です。そのため、対象期間は基本的には国保連請求する年月と同じです。対象期間に予定もしくは実績スケジュールが登録されている方が出力対象です。提出を保留した場合は、対象年月を遡って CSV 出力して LIFE に取り込む必要があります。初回は全員対象になりますが、2 回目以降は被保険者証情報など LIFE に取り込む情報が変更された利用者様だけが出力対象になります。再度全員を出力する場合は、SHIFT キーを押しながら[CSV 出力]をクリックします。



出力するファイルの形式を選択する画面が表示されます。LIFE システムを利用するブラウザを選択して、[はい]をクリックしてください。



※利用者情報ファイルが作成されるフォルダ

→ ドキュメント¥LIFE 連携ファイル¥事業所番号¥年月日-時分秒

※ 利用者情報ファイル名 → SERVICE_USER_INFO.csv

③出力した利用者情報ファイルを LIFE 専用 Web サイトで取り込みます。

【利用者基本情報に出力する項目】

LIFE 連携ファイル項目名	必須	ファーストケアの項目
保険者番号	◎	被保険者証、証記載保険者
被保険者番号	◎	被保険者証、被保険者番号
利用者姓	◎	利用者基本情報、氏名姓
利用者名	◎	利用者基本情報、氏名名
利用者姓半角カナ		利用者基本情報、氏名か姓
利用者名半角カナ		利用者基本情報、氏名か名
利用者性別	◎	利用者基本情報、性別
利用者生年月日	◎	利用者基本情報、生年月日
認定日		被保険者証、認定日
利用者介護認定年月日(開始)		被保険者証、有効期間(開始)
利用者介護認定年月日(終了)		被保険者証、有効期間(終了)
要介護度	◎	被保険者証、要介護状態区分
認知症高齢者の日常生活自立度		被保険者証、認知症自立度
利用開始日(入所日)		居宅介護支援版：被保険者証、届出年月日

		サービス提供版：出力なし 小規模多機能/看多機版（短期利用以外）：利用者基本情報。サービス提供事業所の開始日付施設版（短期利用以外）：利用者基本情報。最新の入所（居）日
利用終了日（退所日）		居宅介護支援版：出力なし サービス提供版：出力なし 小規模多機能/看多機版（短期利用以外）：利用者基本情報。サービス提供事業所の中止日付施設版（短期利用以外）：利用者基本情報。最新の退所（居）日
死亡日		出力なし
備考		出力なし

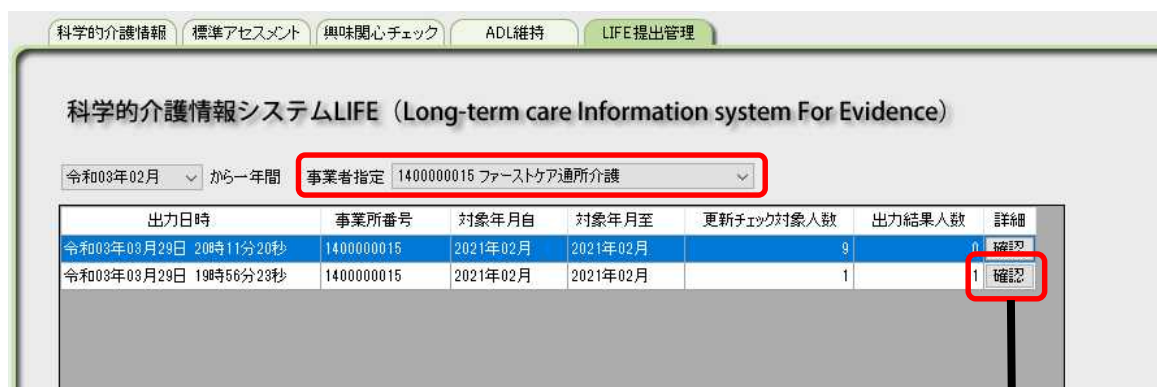
※必須列が「◎」の項目は、必ず出力する項目です。

※月途中に要介護度が変更になった場合は、月末の被保険者証情報を出力します。

④LIFE へ提出するための CSV ファイルを出力した履歴を確認します。

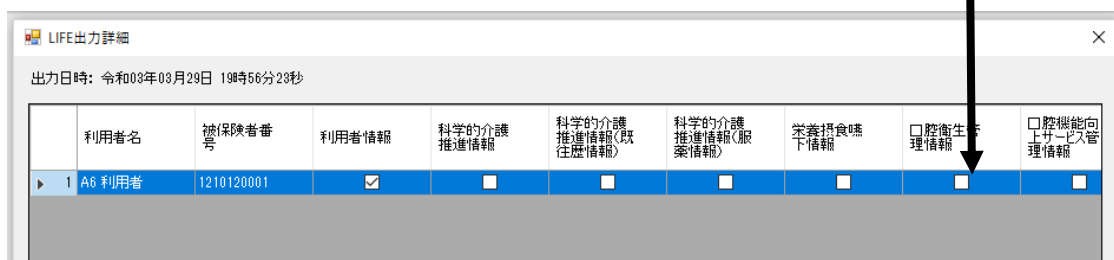
自社で複数サービスを行っている場合は、表示する事業所を選択します。

出力毎に対象とした年月、更新有無をチェックした人数、LIFE 提出用データを作成した人数を表示します。右端の[確認]ボタンをクリックすると、ご利用者様毎の明細画面に変わります。



利用者名、被保険者番号、LIFE へ連携する情報の一覧が表示されます。

このとき提出した情報に「✓」がつきます。



※利用者情報はサービス毎に出力します。そのため月途中でご利用になるサービスが変わる場合（要支援と要介護をまたがる区分変更など）は、それぞれで利用者出力されて2名になります。